



赤麻小だより



令和2年度 第5号

令和2年7月1日

発行：栃木市立赤麻小学校長 印部 稔

【学校教育目標】 あかるい子 かしい子 たくまい子

授業再開後の1学期、後半の1ヶ月の始まりです

6月1日（月）に本格的に授業が再開されて、1ヶ月が過ぎました。約3ヶ月間の臨時休業を経ての授業再開ということで無事登校できるか心配でしたが、1学期の前半となる6月は子どもたちが毎日元気に登校してくる姿が見られ、とてもうれしく感じました。

今日から1学期の後半となる7月に入りました。相変わらず新型コロナウイルス感染防止のために数々の制約が課され、6月途中からは暑さや梅雨への対応も加わり、子どもたちも教職員も我慢が必要な場面も多く出てくると思いますが、あと1ヶ月ともに頑張っていきたいと思っています。ご家庭や地域のご協力、今月もよろしくお願いいたします。

水泳学習（プール）開始



6月17日（水）に校内放送によるプール開き（運動委員会による進行）が行われ、今年度の水泳学習が始まりました。新型コロナウイルス感染防止を考えると、今年度の水泳学習の実施は危ぶまれましたが、文部科学省から出された実施のための条件を検討した結果、次のように実施すれば本校はその条件をクリアできるため実施することにしました。

- ①検温や健康観察を確実にし、児童の健康状態をしっかりと把握する。
- ②更衣室や児童が手を触れる場所のこまめな消毒
- ③2つある更衣室を女子のみで使用し、男子は体育館を使用することで密集を防ぐ。
- ④授業中不必要な会話や発声を行わないよう指導する。→残念ながら自由時間はなし
- ⑤プールの中では2m以上の間隔を開け、児童が密接する活動はしない。
→原則1学年で入る。（指導者は2人以上）
- ⑥ビート板などの用具は使い回ししない。

さっそく17日当日に6年生が先陣を切ってプールに入りました。6年生はこれに先立って、プール掃除を一生懸命にやってくれました。暑い中、プールの底にたまった大量の泥の処理や、プールサイドの草取りをしてくださいました。

今年度は状況により、プールに入れない学校も多くある中、プールに入れる喜びを十分に味わってほしいと思います。



【プールの底もきれいに掃除】



【集めた泥をプールの外へ
…とても重い】



【プールサイドの除草
もしっかりと】



【間隔を十分とって
6年生が初泳ぎ】

第1回目の防災訓練を実施



6月26日（金）2校時に今年度第1回の防災訓練を行いました。本来はもっと早い5月に行う予定でしたが、臨時休業のためこの時期になってしまいました。今回は1回目ということで、地震時の火災からの避難の仕方、避難経路、集合の仕方など基本的な行動の訓練をしました。校長の指導講評では「なぜこのような訓練をするのか」、「真剣に取り組めたか」を全校児童に問いました。最初の問いには中高学年を中心に多くの児童が「説明できる」と手を挙げました。次の問いにはほぼ全員が手を挙げました。ほとんどの児童がしっかりと避難することができました。年3～4回の訓練はもちろん、日常の指導を通して「自分の命は自分で守る」意識を育てていきたいと思っています。



児童会の企画によるあいさつ運動がスタート

6月10日（水）から児童会の企画によるあいさつ運動がスタートしました。これは「全校であいさつ運動を行うことによって、挨拶の大切さを感じ取ったり、気持ちのよい挨拶ができるようになったりする」とことと「児童会で話し合っ決定したことを実施することによって、児童の自主的な活動を推進する」ことが目的です。

この活動は原則、毎週水曜日の朝7時45分から8時まで正門付近の岩石園北側に当番の通学班が立ち、登校してくる児童に「おはようございます」と声を掛けるといもので、年間を通して行います。また、全ての通学班が年に1回行います。

6月10日は7区の1班、6月17日は7区の2班、6月24日は7区の3班が当番でした。どの班ものぼり旗を持ち、「あいさつ運動」のたすきをかけて、班長を中心にがんばっていました。この活動は去年もやっていたと聞いていますが、児童会の企画によるということが素晴らしいと思います。現在、長い臨時休業明けのせい、挨拶の声が小さい児童が多いように感じます。また、挨拶の声が届いてこない場合もあります。ですから、この活動を盛り上げ、どの児童も元気な挨拶ができるようになってくれることを期待しています。



4年生カルビー出張講座



6月25日（木）4年生の「カルビー出張講座」が行われました。総合的な学習の授業の一つです。幸い18名と少ない人数だったので密にならずに実施することができました。カルビーの高野さんを講師とし、おやつの適量、とるのに適した時間帯、おやつに含まれる塩分などについて学びました。

児童からは「おやつや時間などを知ることができてよかった」「塩分が少なそうなのに実際には多いおやつがあってびっくりした」等の感想が出されました。

外部講師を招いての体験的な学習は貴重です。食生活を見直すよい機会となりました。

消毒でもボランティアさんに助けられています

以前お知らせしたとおり、本校では新型コロナウイルス感染防止のため、児童の下校後、各教室や特別教室、水道やトイレ等を職員が消毒していますが、これが毎日の作業となると正直なところ、かなりの負担となっておりました。特に6月の3週目からは4年生以上の7時間授業が始まりましたので、下校指導後の消毒作業、さらにその後、打ち合わせや会議を行い、翌日の授業の準備をするということになりますので、職員にとってとても厳しい状況でした。

そこで学校支援ボランティアさんにお手伝いをお願いしたところ、快くお引き受けいただきました。児童下校後に学校に来ていただき、各教室や特別教室、体育館等を中心に消毒をしていただけることになりました。本当にありがたいことです。職員もそのご好意に応えるべく、準備を十分に行って、元気に授業に臨みます。

